

令和4年9月29日
独立行政法人日本スポーツ振興センター
広報室

秩父宮記念スポーツ博物館アウトリーチ展 「TOKYO 1964-2020 ユニフォームでみる東京大会」 千葉県市川市で開催

日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL）では、千葉県市川市と協力して、秩父宮記念スポーツ博物館アウトリーチ展を下記のとおり開催します。

秩父宮記念スポーツ博物館・図書館は、日本で唯一の総合スポーツ博物館として長く親しまれてきましたが、国立競技場の建て替えに伴い、2014年から長期休館しています。2022年4月からは千葉県船橋市の倉庫に移転し、再開館（新秩父宮ラグビー場内整備予定）に向けて準備を行っています。休館中にも所蔵資料を広く紹介するため、今回は1964年と2021年に東京で開催された二つのオリンピック、パラリンピックの大会運営に関わる被服資料を中心に展示します。日本代表選手団公式服装をはじめ、聖火リレー走者や大会役員、スタッフなどが着用したユニフォームの変遷をご覧いただき、二つの時代の変化を感じていただければ幸いです。



記

会 期：2022年10月5日（水）～10月28日（金）
開催時間：10:00～16:00（最終受付 15:30）
休 催 日：土・日・祝日
観 覧 料：無料
会 場：市川市役所
第1庁舎ファンクションルーム
〒272-8501 千葉県市川市八幡1丁目1-1
主 催：独立行政法人日本スポーツ振興センター
市川市
後 援：公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本パラスポーツ協会
パラリンピック委員会
展 示 品：日本代表選手団公式服装
金・銀・銅メダル等、約35点

※なお、11月には大分県別府市での開催を予定しております。

■ 日本スポーツ振興センターホームページ

<https://www.jpnsport.go.jp/>

■ 秩父宮記念スポーツ博物館・図書館ホームページ

<https://www.jpnsport.go.jp/muse/>